

SUZUKA UNIVERSITY LIBRARY NEWS

2026 年度
8 月号



こんにちは！ 附属図書館です。

厳しい暑さが続く季節となりました。暑い日は、外出を控えがちになりますが、そんな時こそ読書や学習に取り組むよい機会です。図書館では、自習に利用できる環境も整えています。ぜひ、涼しい館内で、有意義な時間をお過ごしください。



ちょっと休憩 ♪
ちょっと創作 ♪

笑顔が広がる
新スペース！！



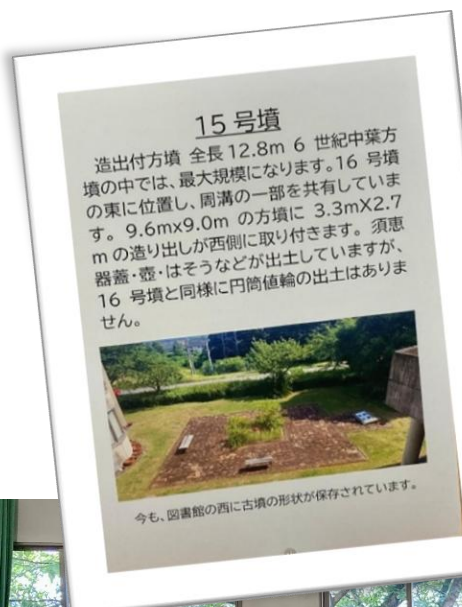
お気軽にご活用ください



～季節の展示～



伊東先生展示



知ってる？ この大学の地下に眠る歴史

—古墳とキャンパスのものがたり—



—古墳の記憶を受け継ぐ学び舎—

入口の模型もご覧ください

国際地域学部



こども教育学部



各学部の先生が選んだ
—学びを深めるおすすめの図書—
ぜひご活用ください！！



絵本

【お知らせ】

- * 8月 3日(月) ~9月 30日(水)まで、夏休み期間中のため午後 5 時閉館です。
- * 8月 8日(土) ~8月 16日(日)まで、夏季休暇のため閉館します。
- * 8月 24日(月) ~9月 11日(金)まで、蔵書点検のため休館します。



— 文科省 おすすめ本 —

『スロウハイツの神様』（上・下巻）

辻村深月 著 / 講談社文庫



みうらあさみ
水ト麻美さん

（日本テレビ アナウンサー）

アパート「スロウハイツ」に住む、小説家や脚本家、漫画家などクリエイターとして活動する、またはそれを 目指す若者たち、それぞれの物語が重なり合いながら紡がれていきます。その関係性の変化に胸が苦しくなったり、まさかの展開に驚いたり喜んだり。そしてちりばめられた伏線が、なんとも素敵に回収されていくのです・・・！特に下巻に入ると、早く先を読みたい、でも読み終えたくない、とページをめくる手が震え、結末 に涙が止まりませんでした。本を閉じたあとはきっと、登場人物みんなのことが愛おしく、なんだか自分の日常も彩られていくような気持ちに。そして、ぜひその他の辻村さんの作品も！点と点がつながったときの喜び たっぷりのミステリー要素に加え、いま、そしてあの頃感じていたな、というモヤモヤした気持ちや生きづら さなどが、とても繊細に書かれていて、いつも驚きます。読んでもらえたら、この気持ちを共に味わえたらうれしいな。

〈 メッセージ 〉



ひとりで本を読むのが好きな子どもでした。よく、母に私が読み聞かせるというスタイルで音読もしていたそう。ただ、学校に部活、遊び、と環境の変化の中で本がなかなか読めない、読まない・・・という時期もたびたび ありました。それでも今改めて思うのは、悩んだり、疲れてしまったりしたときに、それをいつとき忘れて没 頭し、別の世界に羽ばたかせてくれるのは、大好きな本だなということです。ふらっと本屋さんに入って、ふ と目にとまった1冊がとってもおもしろかったとき、とても幸せです。どうかみなさんも素敵な1冊にたくさん出会えますように、そしていつか、みなさんのおすすめも教えてもらいたいな。